

事業所名

放課後等デイサービスみのりの杜

支援プログラム

作成日

2025年

2月

18日

法人（事業所）理念		将来の自立と社会参加への道を楽しく一緒に歩む。								
支援方針		①個別支援 ……一人ひとりの発達に合わせた、発達支援と学習支援。 ②グループ支援 ……ワクワクする実体験の中で、友達とかかわる楽しさを経験する。コミュニケーションスキル・ソーシャルスキルの向上を図る。 ③二次障害（不登校・集団不応・場面緘黙等）に対する心理的対応を行う。								
営業時間		10時	00分	から	19時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容										
本人支援	健康・生活	①健康生活の維持・改善 ……小さなサインから心身の異変に気付けるよう健康状態の常なるチェックと必要な対応を行う。健康体操（ストレッチ等） ②生活リズムや生活習慣の形成 ……自分でできることを考え、目標を持って取り組む。 ③基本的な生活スキルの獲得 ……衣食住の自立 クッキング・後片付け等。 ④生活環境を整える ……母親の悩みや不安を受け止め、対策を考える。								
	運動・感覚	①姿勢と運動・動作の向上 ……粗大運動 体全体を使った運動、微細運動 指先を使った運動、整体体験で正しい姿勢を知る、いろいろなスポーツを楽しむ。 ②保有する感覚の総合的な活用 ……視覚・聴覚・触覚などの機能を十分活用できるように対応する。 ③感覚の特性への対応 ……感覚過敏や鈍麻など感覚の偏りに対する環境調整の支援を行う。								
	認知・行動	①認知の発達と行動の習得 ……発達段階に合わせた認知学習をWISC等の検査を踏まえて行う。習熟度に合わせた学習支援を行う。 ②空間・時間、数等の概念形成の習得 ③対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ……状況に応じて判断し自分の行動をコントロールできる。必要な指示を聞いて従える。								
	言語 コミュニケーション	①言語の形成と活用 ……WISC等の検査を踏まえ、ことばの概念や意味の理解を学ぶ。ことばの発達に沿った学習・コミュニケーションゲーム。 ②言語の受容及び表出 ……相手の話を聞いて、意図を理解する。自分の考えや気持ちを伝えることができる。 ③コミュニケーションの基礎的能力の向上 ……共同注意を含めたコミュニケーション能力の向上を目指す。 読み書き能力の向上のための支援→ミチムラ式漢字カード・カラーマス等の使用。 ④コミュニケーション手段の選択と活用 ……パソコン等伝達手段の活用。								
	人間関係 社会性	【個別】 ① 甘えられる関係づくり ②何でも話せる関係 ③発達に応じたソーシャルスキルの習得 【集団】 ① 楽しい体験を共有することで友達関係を作る ……アウトドア体験・クッキング・美術教室 等 集団でのコミュニケーションゲーム。 ② 個別で学んだソーシャルスキルの実践 ……個々の自立のために、必要な部分を補う。（例）通学のための練習、アルバイトの紹介等。								
家族支援		発達に関する問題の相談助言・支援計画に関する相談助言・問題行動への相談助言・兄弟に関する相談助言・保護者自身の不安への相談助言・制度に関する相談助言・不登校親の会				移行支援		学校等への訪問や会議等を通じて、児童の心身の状況や生活環境などの情報や意見交換を行い、よりよい学校や家庭生活が送れるように支援する。		
地域支援・地域連携		学校連携・放課後等デイサービス連絡協議会等				職員の質の向上		強度行為障害研修、事例検討会、教育分析 テーマ別研修（愛着障害、発達障害児の支援について、子どもの虐待と医療と福祉、WISC-IV結果の見方と活用法、発達障害コミュニケーション、箱庭療法）		
主な行事等		夏祭り 魚釣り（年2回） クリスマス								